2022 年 度 事 業 報 告 書

法人の名称 NPO 法人 海の森・山の森事務局

1 事業の成果

今年度も新型コロナウィルスの影響は、私たちの活動にも大きく影響しました。しかし、後半は急速にコロナに対する規制が緩和されたため、活動はしやすくなってはきました。そんなコロナ事情に社会全体が振り回されてはいましたが、そんな中でも当 NPO としましては、いくつもの活路を見極め、できることを粛々と進めてきました。当年度は多くの寄付金が集められたこと、また、出前授業や講演による事業収入も伸ばすことができました。前年度より、小学校への出前授業のうちの 12 回分は横浜市地球温暖化対策本部より、6 回分が神奈川県環境計画課から当 NPO に対して謝金があり、横浜市や横浜市港南区での講演の謝金などもあり、688,000 円の事業収入も得られました。コロナは完全収束はすることなく、なんらかの形でコロナ禍はまだしばらく続きそうですが、できることから実施し、より多くの方たちや自治体、企業、活動団体を巻き込みながら、さらにアクティブな展開を今後も行なっていきます。

・環境出前授業 39 回、18 校、のべ 2,179 名に対して実施

環境出前授業実施事業(よこはま夢ファンド助成事業、公益財団法人イオン環境財団助成事業)は、総合学習として海洋プラスチック汚染、マイクロプラスチック問題、地球温暖化問題、生物多様性問題、地元の自然撮影などのテーマにおいて年間 39 回、参加のべ人数 2,179 名に対しての出前授業を実施。教室にとどまらず、バスをチャーターするなど、現場に子どもたちと一緒に出て、マイクロプラスチック粒子や漂着プラスチックごみ拾いを体験してもらい、ごみの実態やごみによる環境への悪影響の実態を知ってもらいました。また、コロナ禍でのオンラインによる授業も開催しました。最終的に子どもたちのアクション発表の場として「子ども環境サミット」を開催し、今後さらに行政や企業などへの巻き込みを狙います。

・プラごみ・マイクロプラスチックに関する講演 12回、のべ757名に対して実施

横浜市資源循環局をはじめ、横浜市港南区役所、同青葉区役所、府中市、企業や団体からの依頼で講演を実施。年度内12回、のべ757名に対して行ないました。

・マイクロプラスチックに関するワークショップ 7回、のべ237名に対して実施

横浜市立図書館や市立動物園などで、夏休みを利用した子どもたち向けのイベントを実施。また、ウィンドサーフィンワールドカップ会場に用意された海にまつわるワークショップとしてお声がけをいただき、実施しました。今後このようなケースが増えてくるものと予想しています。

・プラごみ・マイクロプラスチックに関する啓発のための写真展 5 回、のベ 1,372 名に対して実施

横浜市資源循環局、府中市、茅ヶ崎市商工会議所など行政のほか、生活協同組合などからも依頼があり、写真展を5回、のべ1,372名に対して開催しました。今後この手の依頼が増える見込みです。

・神奈川県の海岸線プラごみ調査と回収 12 回実施、のべ 65 名にて、1,176.315kg を処理

神奈川県の端から端まで歩いてごみ拾いをしながら、神奈川県のプラごみ分布調査および、ドローンなども活用した海岸線のデータベース作成を行なっています。(桂川・相模川流域協議会補助金事業) 12 回実施し、のべ 65 名が参加。トータル 1 トンを超えるプラごみ 1,176.315kg を適

正に処理しました。動画も撮影し、YouTube にアップしています。

・城ヶ島海底清掃とビーチクリーン7回実施、395名参加、188.928kg 処理

小学生たちとボランティアダイバー、観光客による城ヶ島ビーチクリーン大作戦(公益財団法人イオン環境財団助成事業、桂川・相模川流域協議会補助金事業)では、相模湾と東京湾の双方から漂着するプラスチックごみの海底清掃およびビーチクリーン活動を行ないました。7回開催してのべ395名が参加し、188.929kgのプラスチックを中心とするごみを回収し、適正に処理しました。城ヶ島ダイビングセンター、城ヶ島漁業協同組合との協働でとり行ないました。協力:公益財団法人かながわ海岸美化財団、公益財団法人B&G財団

・海底清掃・調査およびビーチクリーン、茅ヶ崎、真鶴・岩にて実施 70名参加、251.64kg 処理 ダイバーによる海底清掃事業(公益財団法人イオン環境財団助成事業、桂川・相模川流域協議 会補助金事業)では、茅ヶ崎沖海底清掃および真鶴・岩沖海底清掃およびビーチクリーンを行な いました。茅ヶ崎では2回、真鶴・岩では1回実施。参加者のべ70名、トータル251.64kg のご みを回収し、各自治体の定める分別により適正に処理しました。岩ダイビングセンター、岩漁業 協働組合との協働でとり行ないました。協力:公益財団法人かながわ海岸美化財団、公益財団法人 B&G 財団

・大磯・照ヶ崎海岸および鎌倉・由比ヶ浜ビーチクリーン実施 182 名参加、23.755kg 処理

大磯・照ヶ崎海岸では、この時期群れで飛来して海水を飲むアオバトをマイクロプラスチックから救うための親子参加のビーチクリーン。鎌倉・由比ヶ浜では、鶴岡八幡宮の鶴の子会とのコラボレーションおよび本宿小学校遠足でのビーチクリーン事業。(桂川・相模川流域協議会補助金事業、よこはま夢ファンド助成事業)参加者のべ182名、トータル23.755kgのごみを回収し、各自治体の定める分別により適正に処理しました。鎌倉・由比ヶ浜での1回は、鎌倉鶴岡八幡宮・鶴の子会との協働でとり行ないました。協力:公益財団法人かながわ海岸美化財団、公益財団法人B&G財団

・大岡川 PGT 大作戦は 16 回実施、のべ 377 名参加、317.608kg を処理

大岡川 PGT (P プラスチック G ごみ T 獲ったどぉ) 大作戦 (陸上班と SUP 班の 2 班体制) は、桜桟橋周辺エリアと井土ヶ谷エリアにおいて実施。大岡川におけるプラスチックごみを中心としたごみを回収し、市の定める分別を実施し、適切に処理を行ないました。年度内 16 回実施し、参加者のべ377名(うち子どものべ48名)トータル317.608kg を処理しました。横浜 SUP 倶楽部、NPO 法人濱橋会との協働でとり行ないました。

2 事業内容

特定非営利活動に係る事業

自然環境保護に関する普及啓発事業

- 1 環境出前授業事業
 - ・内 容 環境出前授業実施事業(よこはま夢ファンド助成事業、公益財団法人 イオン環境財団助成事業)
 - 実施日6月1日、7月12日、8月31日、9月2日、9月7日、9月9日、9月27日、10月3日、10月4日、10月6日、10月25日、11月11日、11月14日、11月15日、11月16日、11月18日、11月22日、11月25日、12月2日、12月14日、12月20日、12月21日、1月11日、1月22日、1月23日、1月24日、1月30日、1月31日、2月9日、2月14日、2月15日、2月20日

計 39 回実施

- ・従事者人員 のべ57人
- ・受益対象者 参加者のべ 2,179 人
- 支 出 額 2,309,214 円 (内訳 旅費交通費 132,800 円、通信運搬費 32,200 円、 物品費 148,700 円、消耗品費 21,900 円、賃借費 1,032,200 円、報償 謝礼費 432,000 円、管理費 509,414 円)

2 海洋プラスチック汚染・マイクロプラスチック問題普及啓蒙講演開催事業

- ・内 容 海洋プラスチック汚染、マイクロプラスチック問題についての講演 実施事業
- 実 施 日 6月18日、6月25日、6月28日、7月19日、7月22日、8月19日、 9月29日、10月26日、11月22日、1月25日、2月9日、2月11 日、
- ・場 所 横浜市役所アトリウム、港南区役所、青葉区役所、府中市市民活動センタープラッツ、茅ヶ崎市商工会議所、KKR 鎌倉わかみや、上野精養 軒、ホテルニューオータニ、浅草ビューホテル、オンライン(Z00M)
- ・従事者人員 27人
- ・受益対象者 参加者 757 人、その他
- 支出額 342,359 円 (内訳 旅費交通費 60,700 円、通信運搬費 18,200 円、物品費 33,500 円、報償謝礼費 155,000 円、管理費 74,959 円)

3 マイクロプラスチック問題普及啓蒙ワークショップ開催事業

- ・内 容 マイクロプラスチック問題についての子ども向け、親子向けのマイ クロプラスチック粒子を使用した万華鏡作りワークショップ実施事業(よこはま夢ファンド助成事業)
- 実 施 日 6月18日、8月3日、8月5日、8月10日、8月14日、11月12日、 11月13日
- ・場 所 横浜市役所アトリウム、横浜市立栄図書館、横浜市立中図書館、横浜 市立南図書館、横浜市立動物園ズーラシア、ウィンドサーフィンワー ルドカップ津久井浜会場
- ・従事者人員 28人
- ・受益対象者 参加者 237 人、その他
- 支出額 352,618 円 (内訳 旅費交通費 43,000 円、通信運搬費 15,200 円、物品費 38,400 円、消耗品費 33,000 円、報償謝礼費 145,000 円、管理費 78,018 円)

4 海洋プラスチック汚染・マイクロプラスチック問題普及啓蒙写真展開催事業

・内 容 海洋プラスチック汚染、マイクロプラスチック問題についての写真

展開催事業(よこはま夢ファンド助成事業)

- 実 施 日 6月18日~6月30日、10月2日、10月6日~10月30日、2月11 日、2月12日
- ・場 所 横浜市役所アトリウム、茅ヶ崎市商工会議所、ユーコープ 3 店舗、府 中市市民活動センタープラッツ、横浜市鶴見区サルビアホール
- ・従事者人員 7人
- ・受益対象者 参加者 1,372 人、その他
- 支出額 910,600 円 (内訳 旅費交通費 78,400 円、通信運搬費 21,000 円、物品費 43,800 円、消耗品費 97,000 円、報償謝礼費 470,000 円、管理費 200,400 円)

5 神奈川県の海岸線ごみ拾いとデータベース作成事業

- ・内 容 神奈川県海岸線 435.09km のごみ拾いと海岸線データベース作り (桂川・相模川流域協議会補助金事業)
- 実 施 日 3月31日、4月13日、4月17日、6月12日、7月24日、8月25日、 9月11日、10月10日、11月28日、12月16日、1月21日、2月5 日
- ・場 所 神奈川県の海岸線(油壺・胴網海岸~三浦海岸)
- ・従事者人員 65人
- ・受益対象者 参加者 65 人、その他、海岸がきれいになることで受益する方多数
- 支出額 411,077 円 (内訳 旅費交通費 133,000 円、通信運搬費 15,000 円、 物品費 34,900 円、報償謝礼費 130,000 円、賃借料 6,240 円、保険料 1,680 円、管理費 90,257 円)

6 城ヶ島海底清掃とビーチクリーン事業

- ・内 容 小学生たち、ボランティアダイバー、一般観光客による海底と海岸清掃(公益財団法人イオン環境財団助成事業、桂川・相模川流域協議会補助金事業)
- 実 施 日 6月5日、11月19日、11月20日、11月25日、12月14日、1月22 日
- ・場
 所
 城ヶ島・梶の浜、漁港
- ・従事者人員 10人
- ・受益対象者 参加者 355 人、その他海底と海岸がきれいになることで受益する方多 数
- 支出額
 1,819,061 円(内訳 旅費交通費 85,000 円、通信運搬費 21,200 円、物品費 12,770 円、報償謝礼費 120,000 円、賃借料 1,176,490 円、保険料 2,800 円、管理費 400,801 円)

7 茅ヶ崎沖および真鶴・岩、海底清掃とビーチクリーン事業

- ・内 容 ダイバーによる海底清掃および一般参加者による海岸清掃(公益財団 法人イオン環境財団助成事業、桂川・相模川流域協議会補助金事業)
- ・実 施 日 7月17日、12月25日
- ・場 所 茅ヶ崎沖・烏帽子岩、真鶴・岩
- 従事者人員 3人
- ・受益対象者 参加者 60 人、海底および海岸がきれいになることで受益する方多数
- 支出額 490,783 円 (内訳 旅費交通費 29,100 円、通信運搬費 16,000 円、物品 費 23,700 円、報償謝礼費 60,000 円、賃借料 252,250 円、保険料 1,120

円、管理費 108,613円)

8 大磯・照ヶ崎海岸および鎌倉・由比ヶ浜ビーチクリーン事業

- ・内 容 大磯・照ヶ崎海岸および鎌倉・由比ヶ浜の親子または小学生参加者に よる海岸清掃(桂川・相模川流域協議会補助金事業、よこはま夢ファ ンド助成事業)
- ・実 施 日 7月31日 (大磯)、8月19日と11月11日 (由比ヶ浜)
- ・場 所 大磯・照ヶ崎海岸、鎌倉・由比ヶ浜
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 参加者 185 人、参加者および海岸がきれいになることで受益する方多 数
- 支出額 187,524 円(内訳 旅費交通費 50,900 円、通信運搬費 15,400 円、物品 費 8,800 円、報償謝礼費 70,000 円、保険料 1,120 円、管理費 41,304 円)

9 大岡川ゴミ拾い事業

- 内 容 大岡川 PGT (P プラスチック G ごみ T 獲ったどぉ) 大作戦
- 実施 日 3月19日、4月2日、4月16日、5月7日、6月4日、7月2日、8月6日、8月20日、9月3日、10月1日、11月5日、12月3日、12月24日、1月7日、2月4日、2月18日計16回実施
- ・場 所 大岡川(神奈川県横浜市中区日ノ出町から黄金町、南区井土ヶ谷)
- ・従事者人員 のべ41人
- ・受益対象者 参加者のべ377人、参加者および河川および横浜港湾がきれいになる ことで受益する方多数
- 支出額 112,207 円 (内訳 旅費交通費 41,000 円、通信運搬費 9,800 円、物 品費 35,400 円、管理費 26,007 円)